

鹿児島県立短期大学の「英語英文学専攻」が変わります

本学では、短期大学で英語を学ぶことを希望する高校生のニーズに対応しながら**英語コミュニケーション力**に長けた人材を育成するため、**令和7年度**から、以下のとおり教育課程編成方針(カリキュラム・ポリシー)を変更予定です。

【英語英文学専攻】

英語英文学専攻のカリキュラムは、専門基礎科目と、専攻専門科目(英語コミュニケーション、英語学、英語文学、異文化理解)、演習科目で構成されます。

1 専門基礎科目

英文を読むこと、聞くこと、話すことを中心に、大学で英語を専門的に学ぶために必要な学習技術を総合的に身につけます。

2 専攻専門科目

(1)英語コミュニケーション科目

1年終了時までにTOEIC L&R 600点、卒業時までにTOEIC L&R 785点以上の英語力を身につけることを目標にした演習科目を多数配置し、英語コミュニケーション力を構成する「読む・書く・聞く・話す」の4技能を「流暢性」と「正確性」のバランスをとりながら向上させます。

(2)英語学科目

英語学の諸分野について基礎的な知識を体系的に習得させる科目を配置し、英語という言葉进行分析する力を養うことを通して英語に対する理解を深め、より正確な英語コミュニケーションができるようになるための素地を作ります。

(3)英語文学科目

英語で書かれた文学やその背景について、基礎的な知識を習得させる科目を配置し、文学作品の読解や文化批評を通して、多様な歴史的背景や価値観を理解することを促す柔軟な思考力を培います。

(4)異文化理解科目

外国語の背景にある文化の多様性及び異文化コミュニケーションの現状と課題について学ぶ科目を配置し、社会や世界との関わりの中で、他者とコミュニケーションを行う力を養います。あわせて、英語が使われている国や地域の文化を通じて、英語によるコミュニケーションへの理解を深めます。

3 演習科目

各自が関心を持つ専門領域の教員の指導のもと、自分の意見を論理的にまとめられる思考力と表現力を少人数で身につけます。そして、短期大学の学修の集大成として卒業研究に取り組み、情報収集や分析手法、問題提起、論理構築、課題探究力などの総合的なアカデミックスキルを培います。

※アンダーラインが変更箇所